



# 2015年 グローバル倒産 レポート

dun & bradstreet

データを通じた関係構築

# 世界の倒産トレンド

オアナ・アリストイド | ダン・アンド・ブラッドストリート編集者



2008～2009年の景気後退が正式に終わって6年が立ちますが、世界的な景気回復は遅々として進んでいません。ダン・アンド・ブラッドストリートは、2015年のGDP成長率が2014年の水準を若干下回る（2.6%に対して2.5%）と予想しています。とはいうものの、企業の倒産件数に関しては世界的に減少傾向が明らかになっています。低金利、記録的な低インフレ（企業にとっては投入原価が安定）、そして特にエネルギー価格の下落により、全般的な成長は今も低迷しているものの、企業の倒産件数は減少しています。

さらに、企業部門と家計部門では債務はおおむね解消というより増加する方向に進んでいる一方で、世界的な金融システムでは、大規模な債務圧縮とバランスシートの「健全化」が進められています（一部の国では公的資金を投入）。また金融機関では、世界の主要中央銀行の大規模な金融刺激策により、資金アクセスが容易になっています。プロセスの詳細は何であれ、結果として銀行は今まで以上に与信の拡大に意欲的です。

その結果、レポートで取り上げた26カ国、そして2014年10月から2015年2～5月までの統計を見ると、18カ国で倒産件数が前年比で大幅に減少しており、2カ国では横ばいとなっています。倒産件数が増加したのはわずか5カ国でした。

米国、ドイツ、日本などの主要経済国は、すべて倒産件数が減少しています。米国の破綻件数は2013年をはじめから急速に減少しており、日本では企業が円安と政府の各種支援策の恩恵を受けて倒産件数が記録的な低水準となっています。ドイツでは大幅な改善は見られませんが、破綻件数はおおむね減少傾向にあります。

破綻件数が増加している少数の国、たとえばデンマークは、危機後の確実な成長の勢いをこれまで確保することができず、現在でも過剰債務に苦しんでいます。同様にイタリアは、3年連続で不況となっており、当然ながら破綻件数も増加しています。英国は、OECD諸国においてこの2年で最も成長している国の1つですが、デンマークとドイツ以上に破綻件数が増加しています。英国ではいわゆる「ゾンビ」企業が多く、倒産は先送りしているものの財政が厳しく、好景気においても新たな資金を確保できていません。

全体としては好ましい状況にあるものの、今後については世界の企業の健全性は数多くのダウンサイドリスクを抱えています。一部のリスクは少数の国に限られています。例として、現在の価格下落に苦しむコモディティ輸出国を挙げることができ、ノルウェーやマレーシアでは倒産件数が増加するものと思われます。しかし、他の要因はグローバル経済全体にとって逆風となる可能性があります。5月半ばの時点で、34の中央銀行が2015年に金融緩和策を実施しており、12の中央銀行は引き締め





を行っています。中央銀行の活動が活発化する一方で、米連邦準備制度理事会の金融政策正常化のタイミングと規模は明らかになっていません。そのため、全世界の資本市場と為替相場の不透明性が増しており、こうした状況は2015年全体を通じて続くでしょう。上記の混乱は、金融リスクが2007～2008年の金融危機に近い水準まで上昇している状況で発生していることに注意してください（IMFの直近の「国際金融安定性報告書」による）。また、多くの新興国市場の金融セクターにおいて景気循環の不均衡があることも懸念材料となっています。中国ではこの不均衡が拡大しており、引き続き長期的な成長において大きな懸念となっています。また、中国の成長鈍化が地域と世界に波及することも不安材料となっています。

最後に、当社は地政学的リスクが2015年全体を通して沈静化しないと予想しています。特に、MENA（中東・北アフリカ）地域の大半とウクライナにおける安全保障上の問題が原油の供給が中断されるのではという脅威となり、その結果、原油価格が急騰し、エネルギー価格の上昇につながる懸念されます。また、中期計画について政治的合意を得ることができず、「グレッグジット（ギリシャのユーロ圏離脱）」がこの数週間で現実味を帯び始めています。「グレッグジット」により政治・金融面の影響が波及する可能性は1年前よりもはるかに低いと思われませんが、望ましくない圧力と不確実性がスペイン、ポルトガル、イタリアに飛び火する可能性は今でも否定できません。

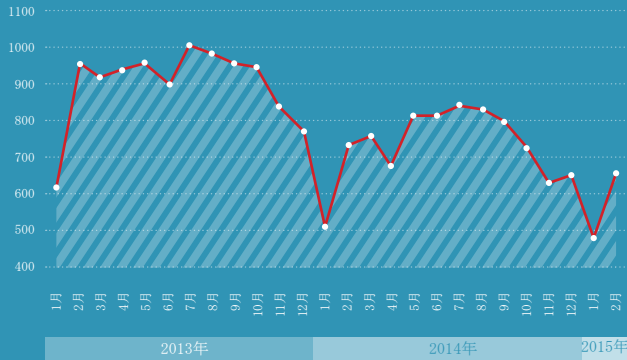
したがって、国際的な企業にとっては不安が残ることになり、当社は複数の国でビジネスを営む際のリスクは依然として高いと考えます。また、こうした状況は当社のグローバルリスク指数にも反映されています。D&Bが評価した132カ国中、93カ国の評価は2008年初頭より悪化しています。一方、同期間中にスコアが改善した国は18カ国にとどまります。また、2015年の年初来において、当社は6カ国（アンゴラ、中国、ガボン、ガーナ、シエラレオネ、スイス）を格下げとし、格上げとなったのは2カ国のみでした（エジプトとイラン）。景気回復への道のりをここまで歩んでくると、通常、もっと多くの国を世界的な金融危機の底からの回復により格上げできる場合が多いのですが、今回はそうなりません。

2015年6月

オアナ・アリスタイドは、D&Bのグローバルデータ/インサイト/アナリティクスチームのシニアエコノミストです。英国を拠点とする彼女は、スカンジナビア諸国3カ国のほか、ルーマニア、日本、マレーシア、フィリピンを担当し、D&Bマクロ市場/カントリーインサイトに寄稿しています。中央銀行での勤務経験があります。



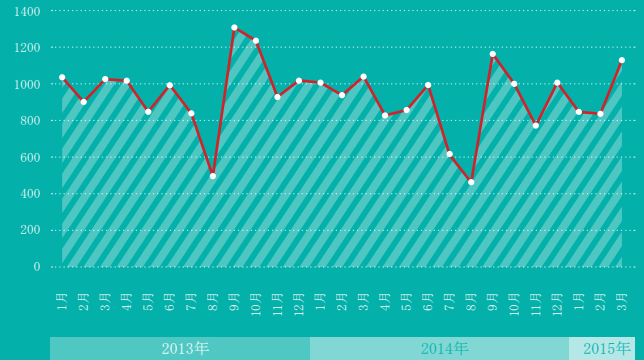
オーストラリア



出典：オーストラリア証券投資委員会



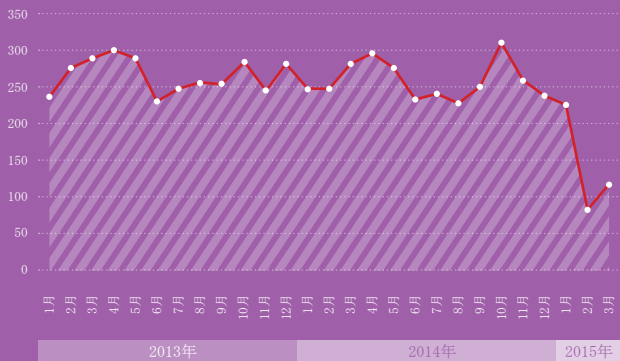
ベルギー



出典：ベルギー国立銀行・統計局



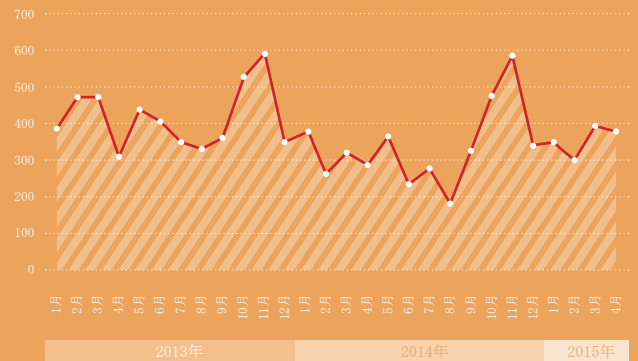
カナダ



出典：カナダ統計局



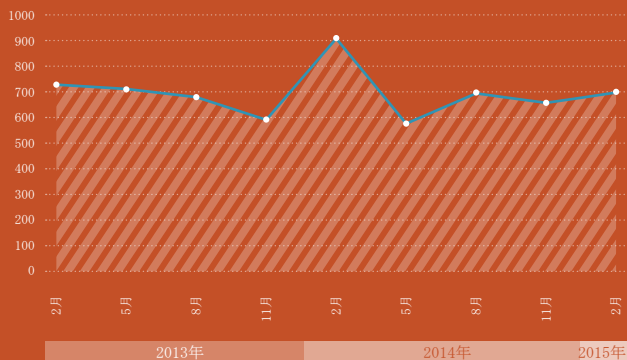
デンマーク



出典：デンマーク統計局



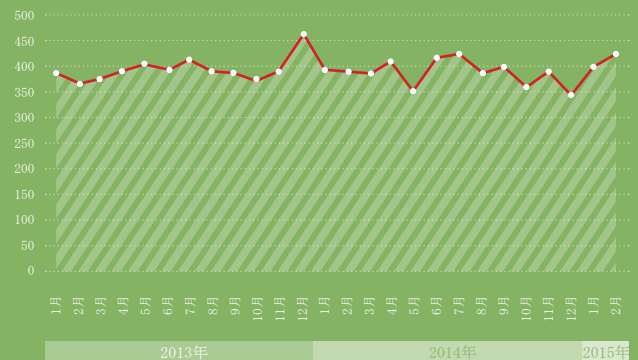
フィンランド



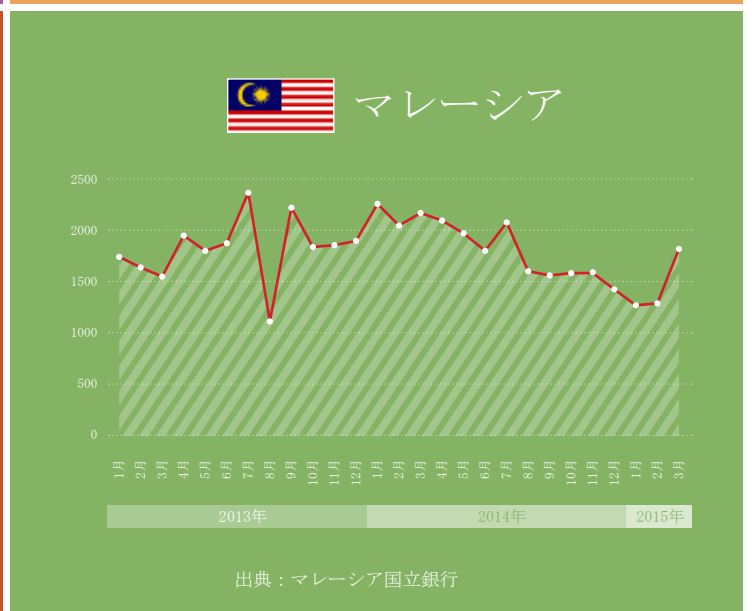
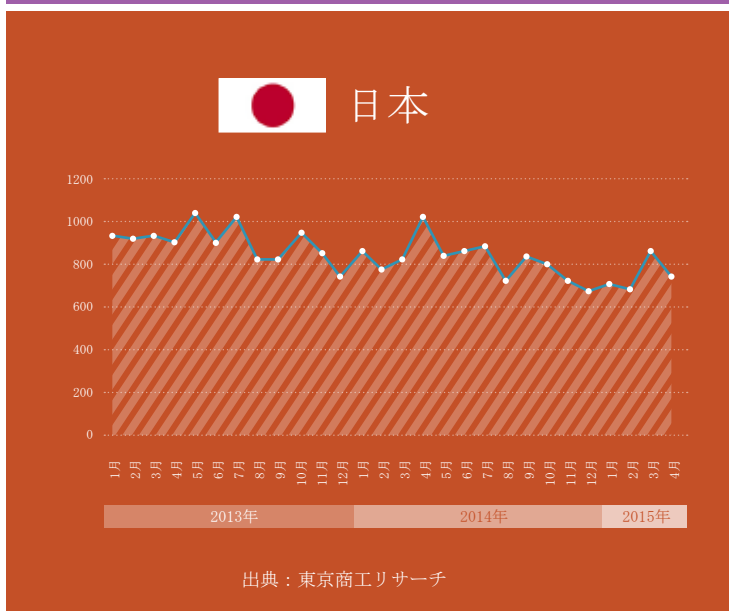
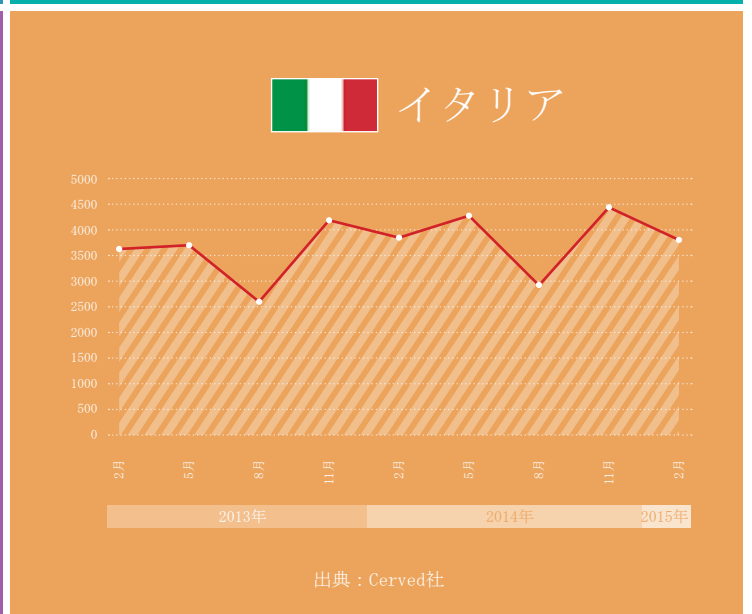
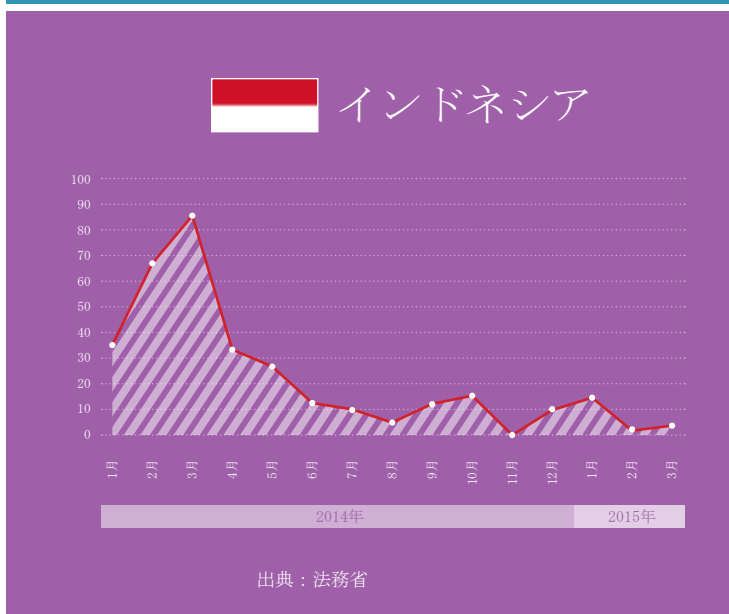
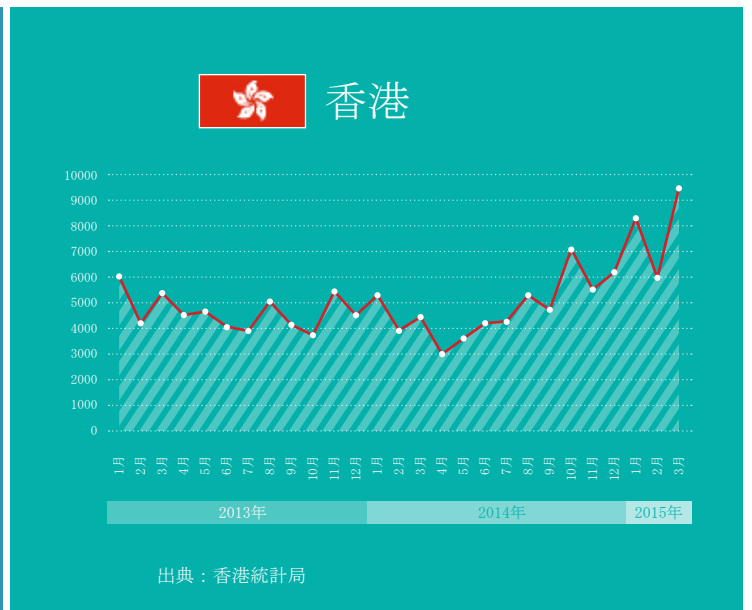
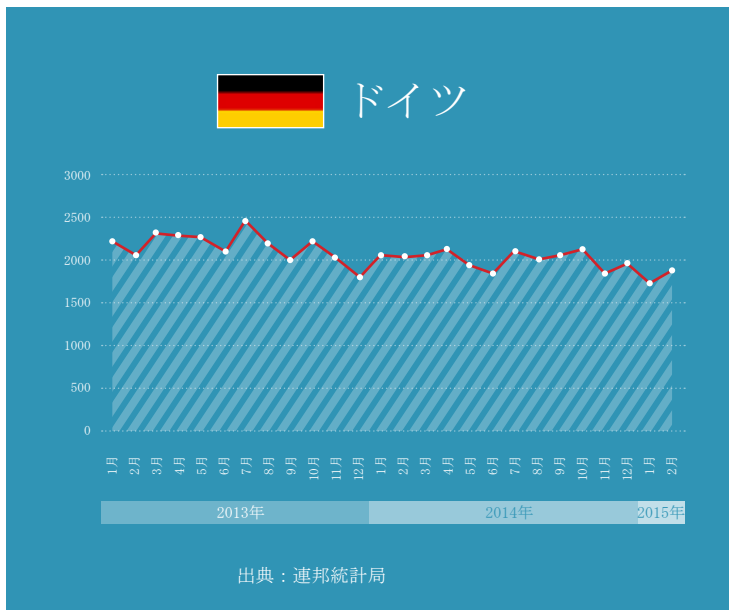
出典：フィンランド統計局



フランス

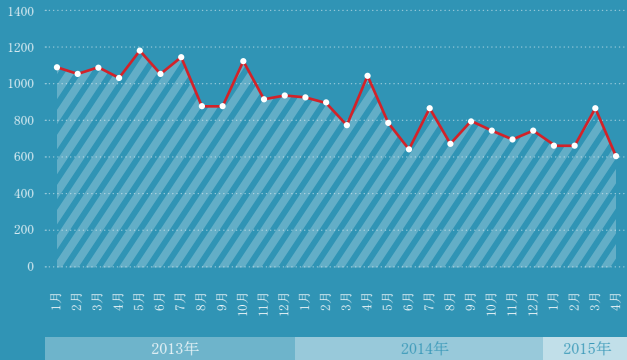


出典：INSEE(フランス国立統計経済研究所)、フランス





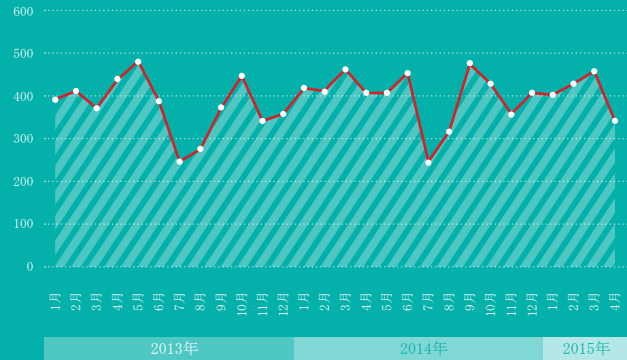
オランダ



出典：オランダ中央統計局



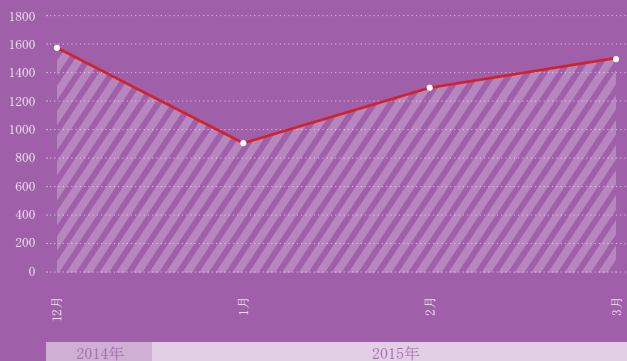
ノルウェー



出典：ノルウェー中央統計局



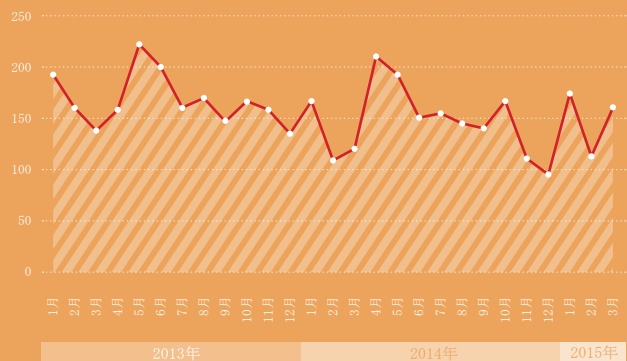
ロシア



出典：連邦倒産統計



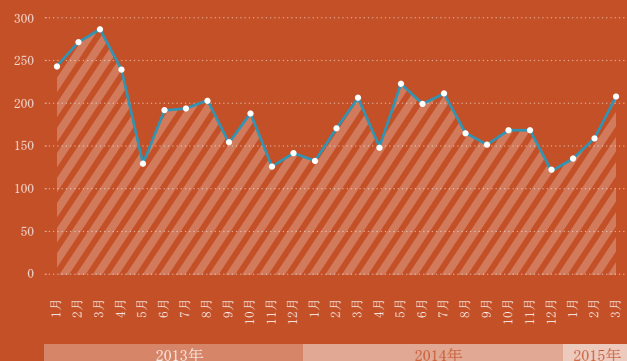
シンガポール



出典：シンガポール統計局



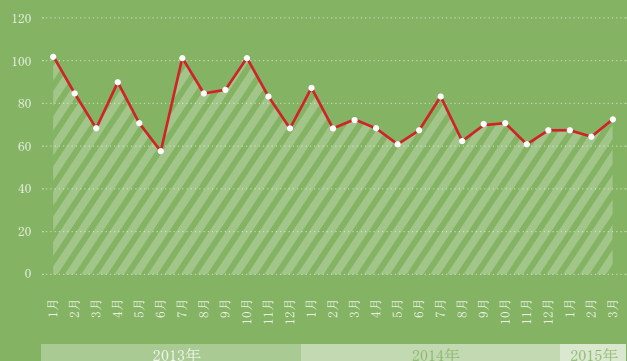
南アフリカ



出典：南アフリカ統計局

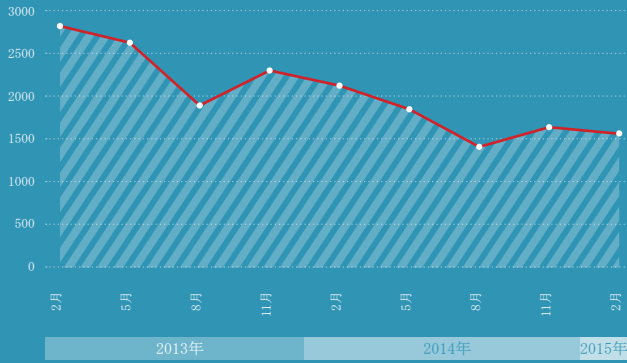


韓国



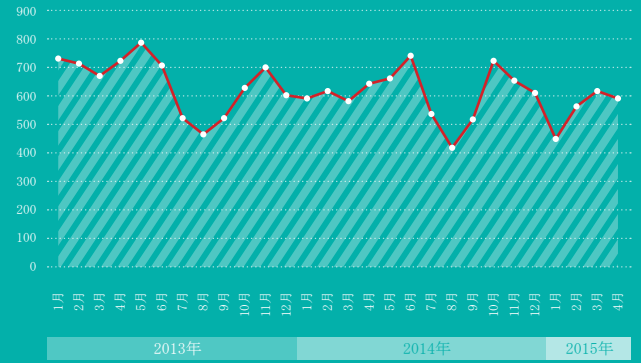
出典：韓国銀行

 スペイン



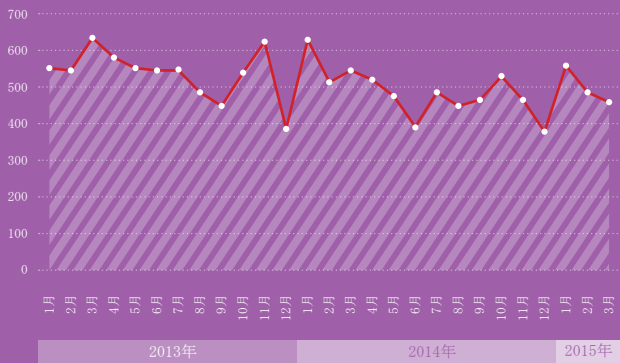
出典：スペイン統計局

 スウェーデン



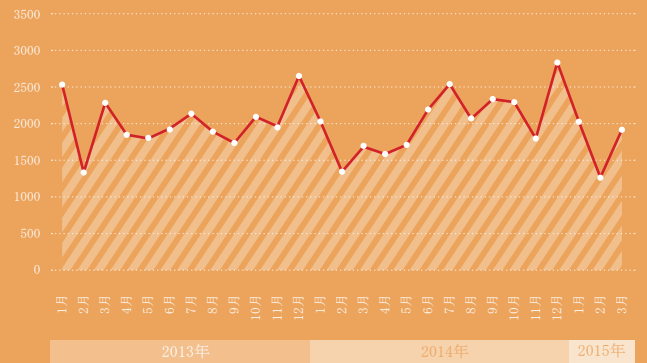
出典：スウェーデン統計局

 スイス



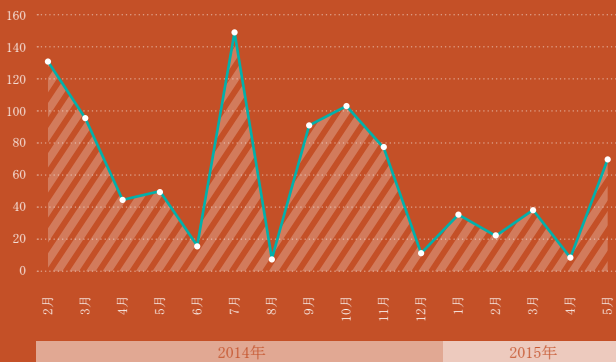
出典：スイス経済研究所 (KOF)

 台湾



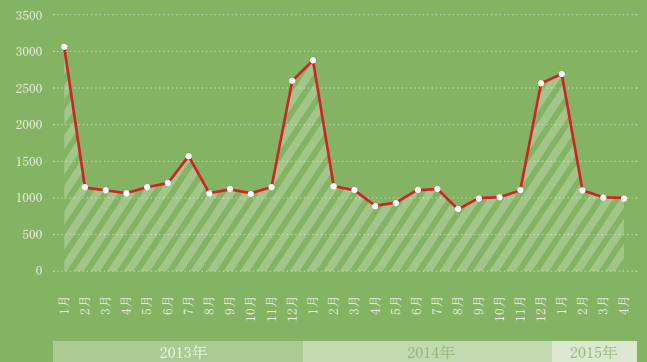
出典：中華民国經濟部

 タイ

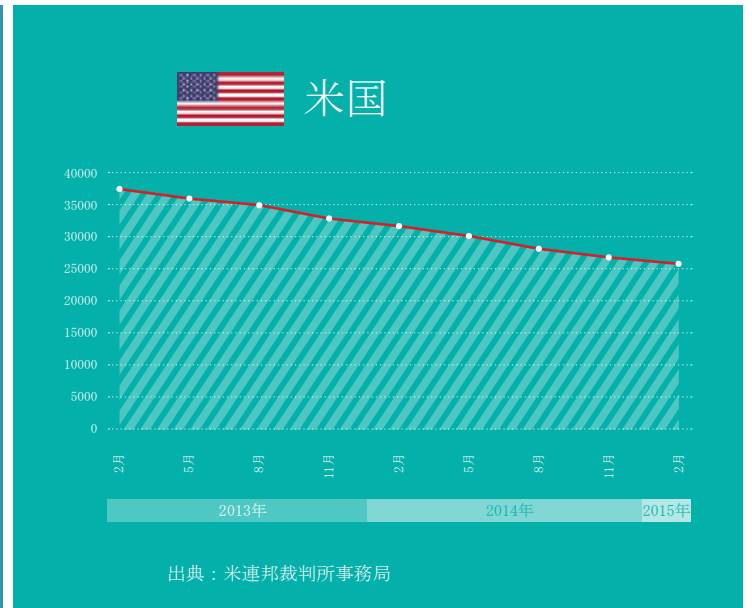
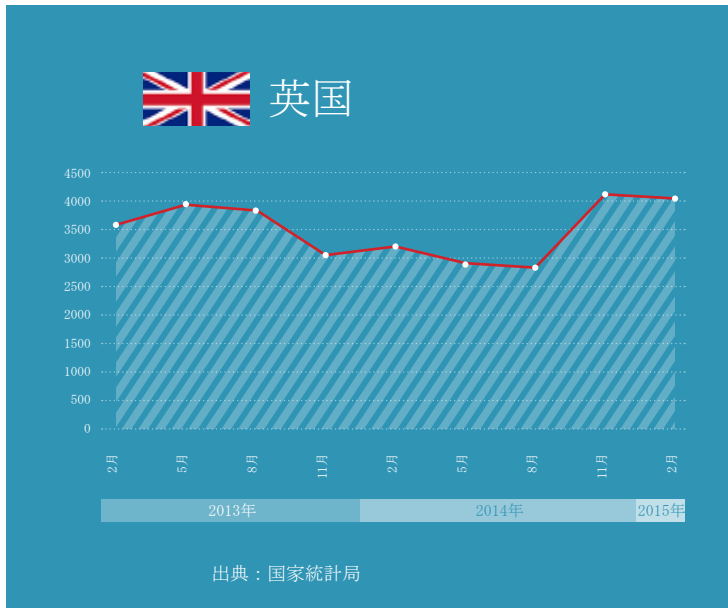


出典：タイ商務省事業開発局

 トルコ



出典：TOOB、トルコ



注記：\*\* インドネシアについては、法務省の統計から倒産件数を抽出しているため、2011年政令（PP）第43号の八により法務省に登録されている有限責任会社のみが対象となっています。大半の中小法人は企業として分類されておらず、法務省への登録が不要です。中央統計庁（BPS）によれば、2013年の有限責任会社数は23,941、中小法人数は3,412,366です。

ダン・アンド・ブラッドストリートの日本／アジア太平洋パートナーシップ発行。

## 謝辞：

ケビン・リム、カサイ・マヤコ、D&Bマクロ市場インサイトチームのサイカ・アフメドおよびオアナ・アリストイド、データの提供をいただいたD&Bワールドワイドネットワークのメンバー、アディサク・ラーチャーワナンおよびファリス・ファトニに感謝します。その他、TradingEconomics.comからデータの提供を受けています。

無断複写・転載を禁じます。評論および批評で利用される短い引用を除き、本レポートのいかなる部分も、発行者の事前の書面による同意なく、いかなる方法でも使用もしくは複製、保存または送信できません。

表紙のデザインと装幀はジャン・M・パブリッシングが手掛けました。





# ビジョン & インサイト

## リスクを切り抜ける市場インテリジェンス

D&Bのカントリーインサイトソリューションは、各国のビジネス環境の変化をモニターし、リスク水準に影響を与え、短中期的な機会をもたらす全国的な動向を予測します。

海外と取引を行う場合や、信用、政治、サプライチェーンの最新リスクや商業面の洞察が必要なお客様には、国別のソリューションをお勧めします。このソリューションでは、D&Bの国別主要データ、予測分析、関連する商業的な知見をお客様のビジネスプロセスに統合し、競争優位性を実現するための支援を提供しています。ご利用方法については[ここ](#)をクリックしてください。

